

宝塚大橋 歩道空間整備に関する アンケート調査報告書

【一般】

【橋上】

兵庫県阪神北県民局

宝塚市

目 次

第1章 調査の概要	3
第2章 回答者の属性	4
2-1. 回答者の属性	4
(1) 居住地	4
(2) 年代	5
2-2. 回答者の宝塚大橋通行状況	6
(1) 通行頻度	6
(2) 通行の目的	7
第3章 調査の結果	8
(1) 工事前の状況の認知度	8
(2) 工事前の状況への評価	9
(3) 工事前の橋上施設や歩道の好きだったところ	10
(4) 期待する方向性	12
(5) 橋の上の歩道にあって欲しい施設	13
(6) 橋の上の歩道や橋詰でしたいこと	14
(7) 今後の歩行空間のバランス	15
(8) 自由意見の整理	17

第1章 調査の概要

兵庫県・宝塚市では、宝塚大橋の再整備に向けた計画検討にあたり、市民の方々や有識者、橋の利用者などから広く意見・アイデアを伺い、計画策定の参考にさせて頂くため、以下の形でアンケート調査を実施しました。

有効回答数は、1,935 票でした。

■調査目的

宝塚大橋の歩道再整備に向けた計画検討のためのアンケート調査

■実施方法

(1) 実施期間：

令和3年12月27日（月）～令和4年1月17日（月） 22日間
（内、橋上での配布：令和4年1月7日（金）、1月8日（土） 2日間）

(2) 調査方法：

【一般】 ①阪神北県民局（宝塚総合庁舎）玄関ロビーでの用紙設置
②宝塚市道路政策課での用紙設置
③インターネットによる回答（県、市 HP に提示の URL よりアクセス）

【橋上】 ①橋上配布（令和4年1月7日（金）、1月8日（土））
②インターネットによる回答（橋上配布資料に提示の URL よりアクセス）

■回答者数

	有効回収数
【一般】	1,605
【橋上】	330
合計	1,935

第2章 回答者の属性

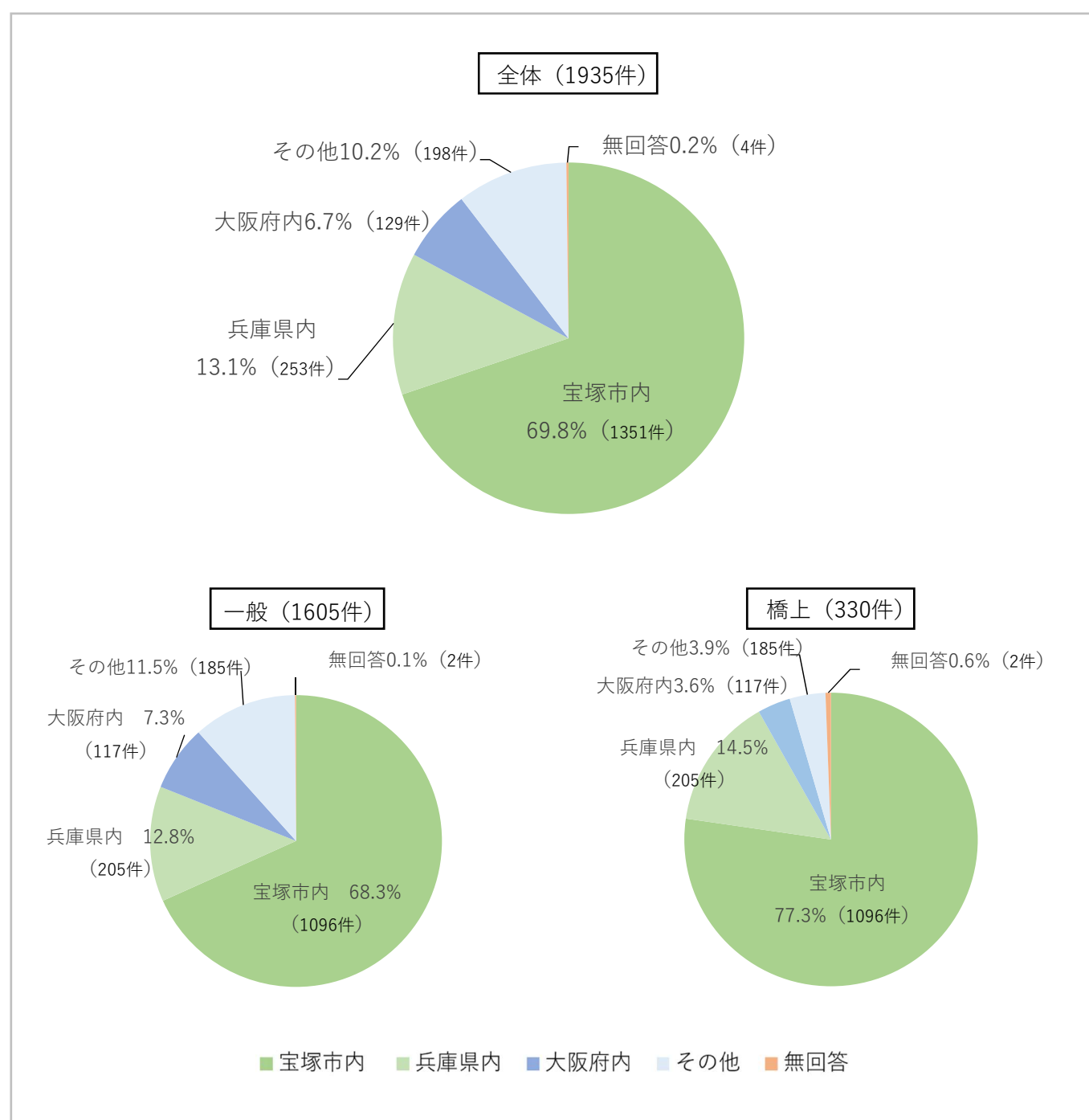
2-1. 回答者の属性

(1) 居住地

回答者の居住地については宝塚市内がもっとも多く、一般で68.3%、橋上で77.3%でした。次いで兵庫県内、大阪府内の順となっています。

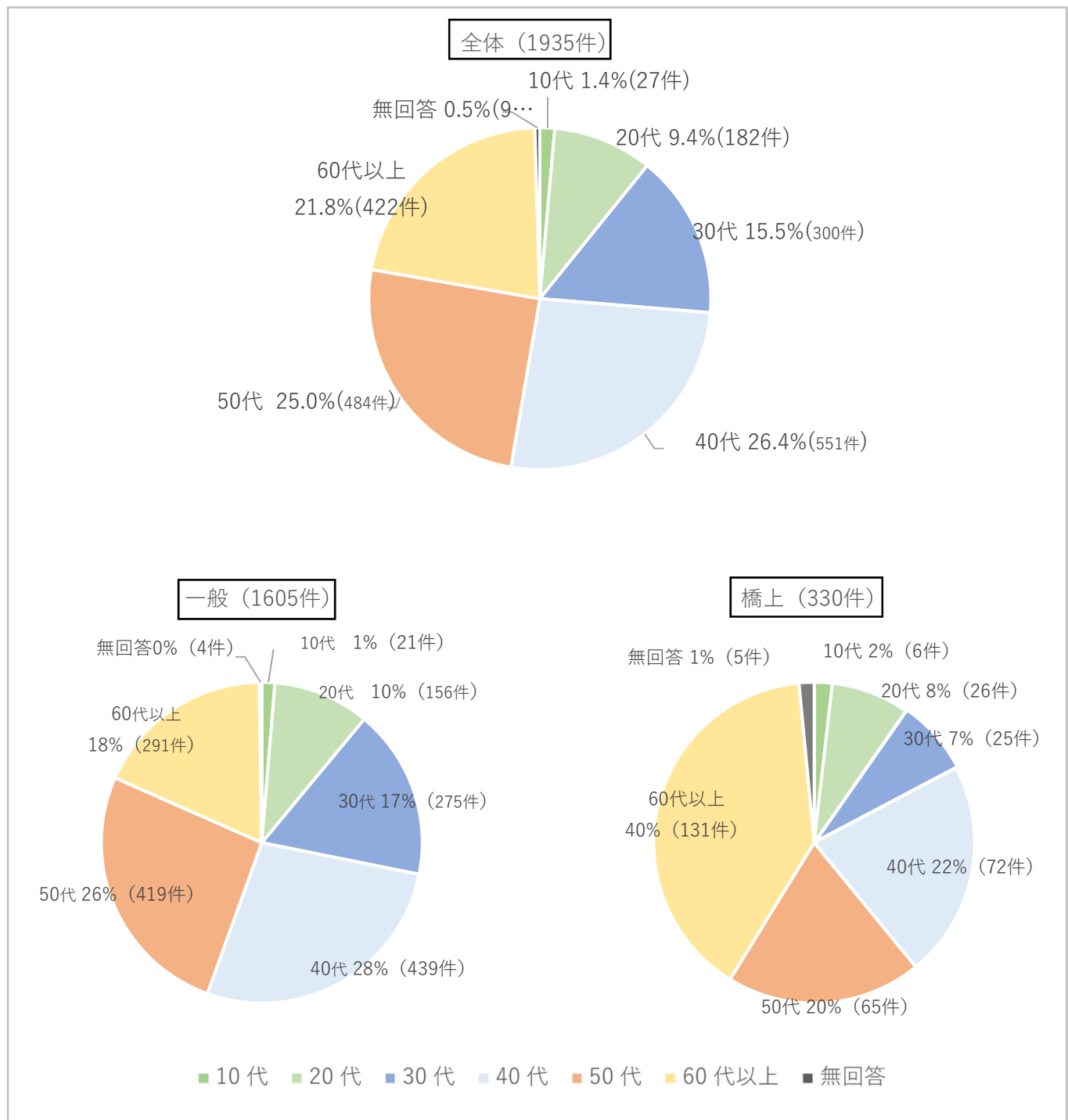
市内からの回答が多いことは当然ですが、全体では30%程度が市外からの回答であり、本市の中心地にあり、宝塚大劇場など中核的な観光拠点にも近接することから、より広い範囲の方が本調査に関心を持って答えてくださったと言えます。

その他の内訳としては、関東116件、兵庫・大阪以外の近畿28件、中部23件などがありました。



（２）年代

回答者の年代については、一般では 40 代が最も多く 27.4%、次いで 50 代が 26.1%でしたが、橋上では 60 代以上が突出して多く 39.7%、次いで 40 代が 21.8%でした。



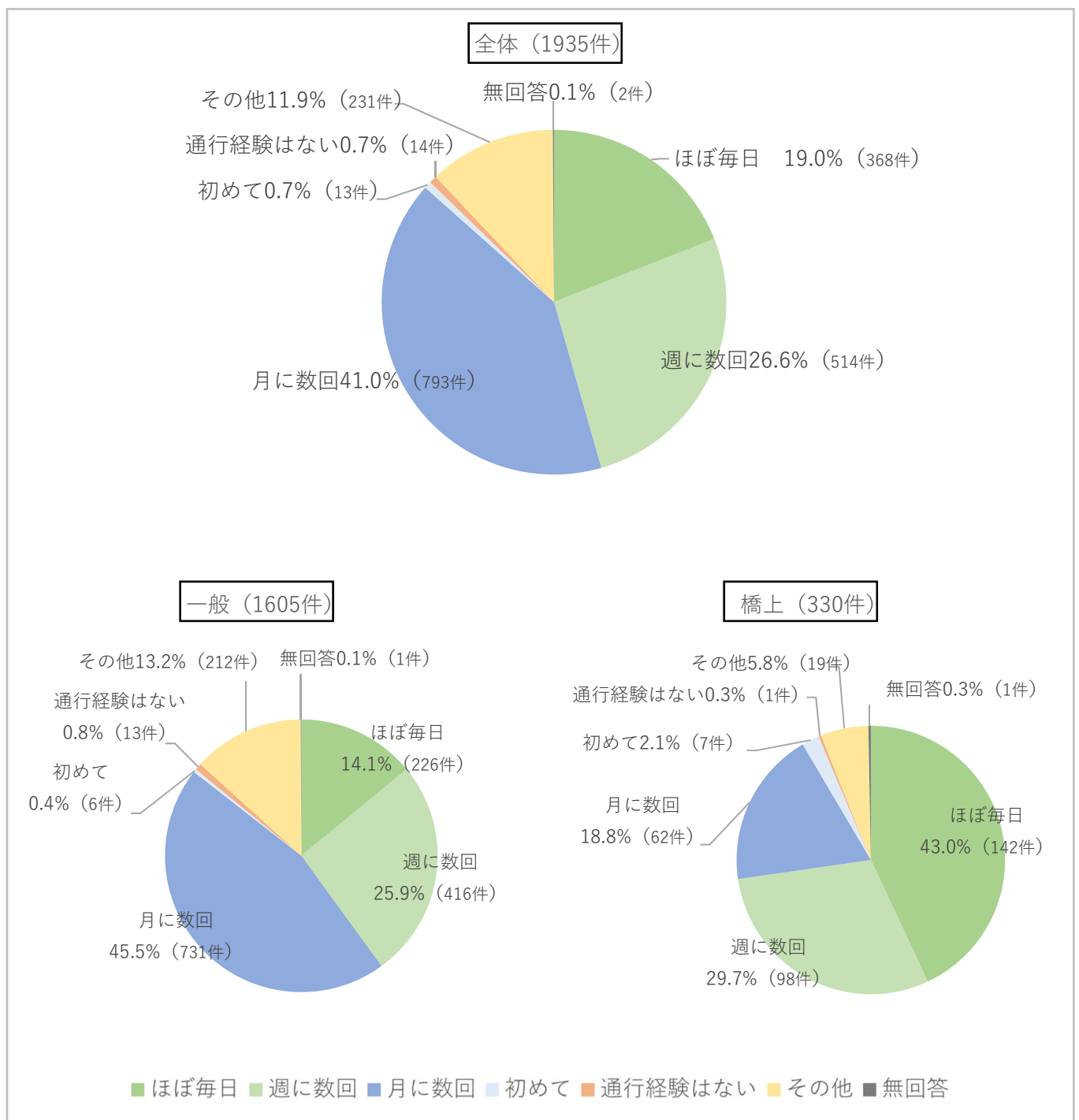
2-2. 回答者の宝塚大橋通行状況

(1) 通行頻度

設問3 あなたが宝塚大橋を通行する頻度を教えてください。

宝塚大橋の通行頻度については、一般では「月に数回」が最も多く 45.5%、次いで「週に数回」が 25.9%となっています。橋上では「ほぼ毎日」が最も多く 43.0%、「週に数回」が 29.7%となっています。

その他の内訳としては、「年に数回」が 101 件、「数ヵ月に 1」が 21 件などがありました。



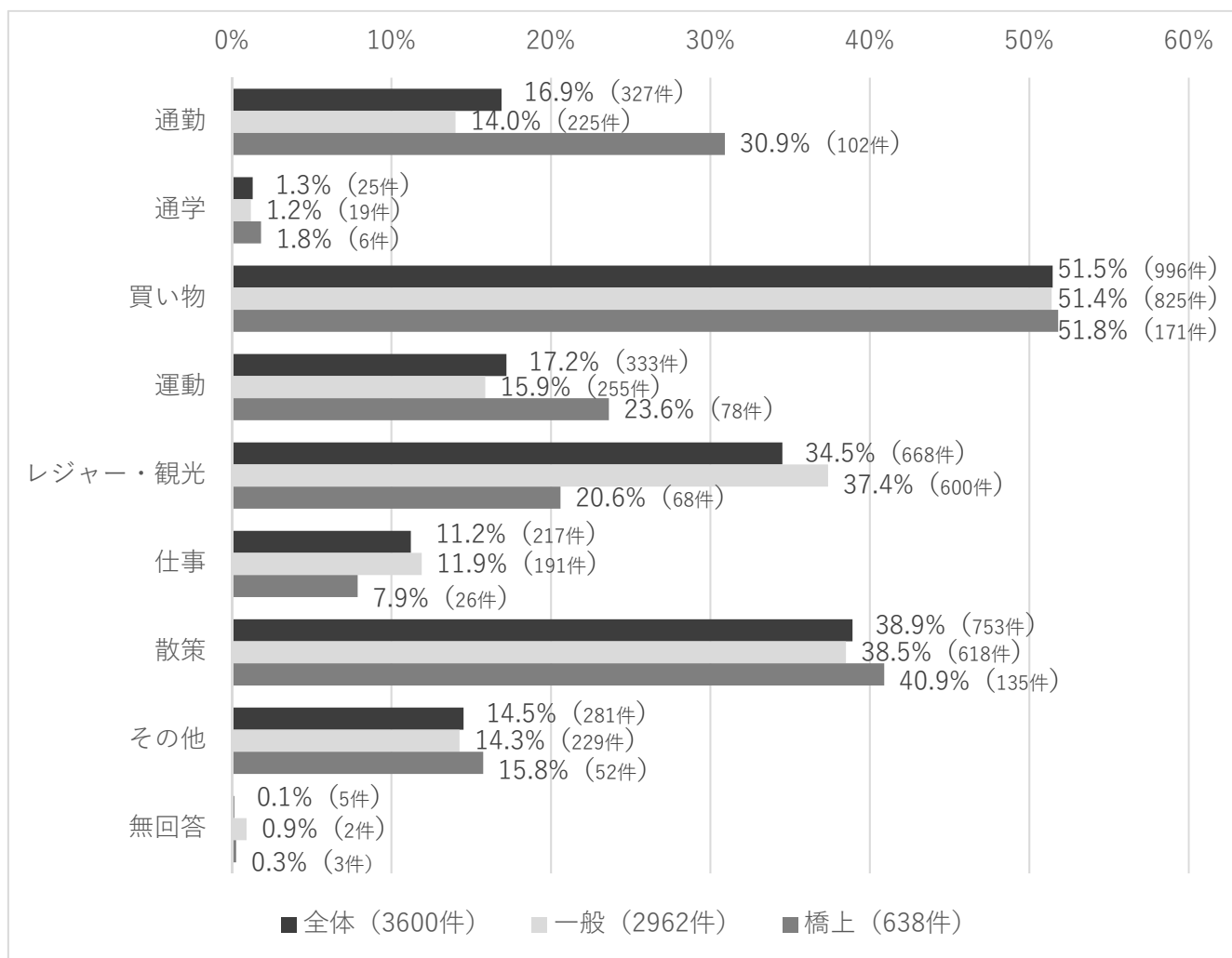
(2) 通行の目的

設問4 あなたが宝塚大橋を通行する目的を教えてください。(複数回答)

宝塚大橋の通行目的について尋ねたところ、一般・橋上とも「買い物」が最も多く一般では51.4%、橋上では51.8%、次いで「散策」で一般では38.5%、橋上では40.9%となっています。

3位は傾向が分かれ、一般では「レジャー・観光」で37.4%、橋上では「通勤」で30.9%となっています。

その他の内訳としては「宝塚歌劇」が94件、「通院」が47件などがありました。



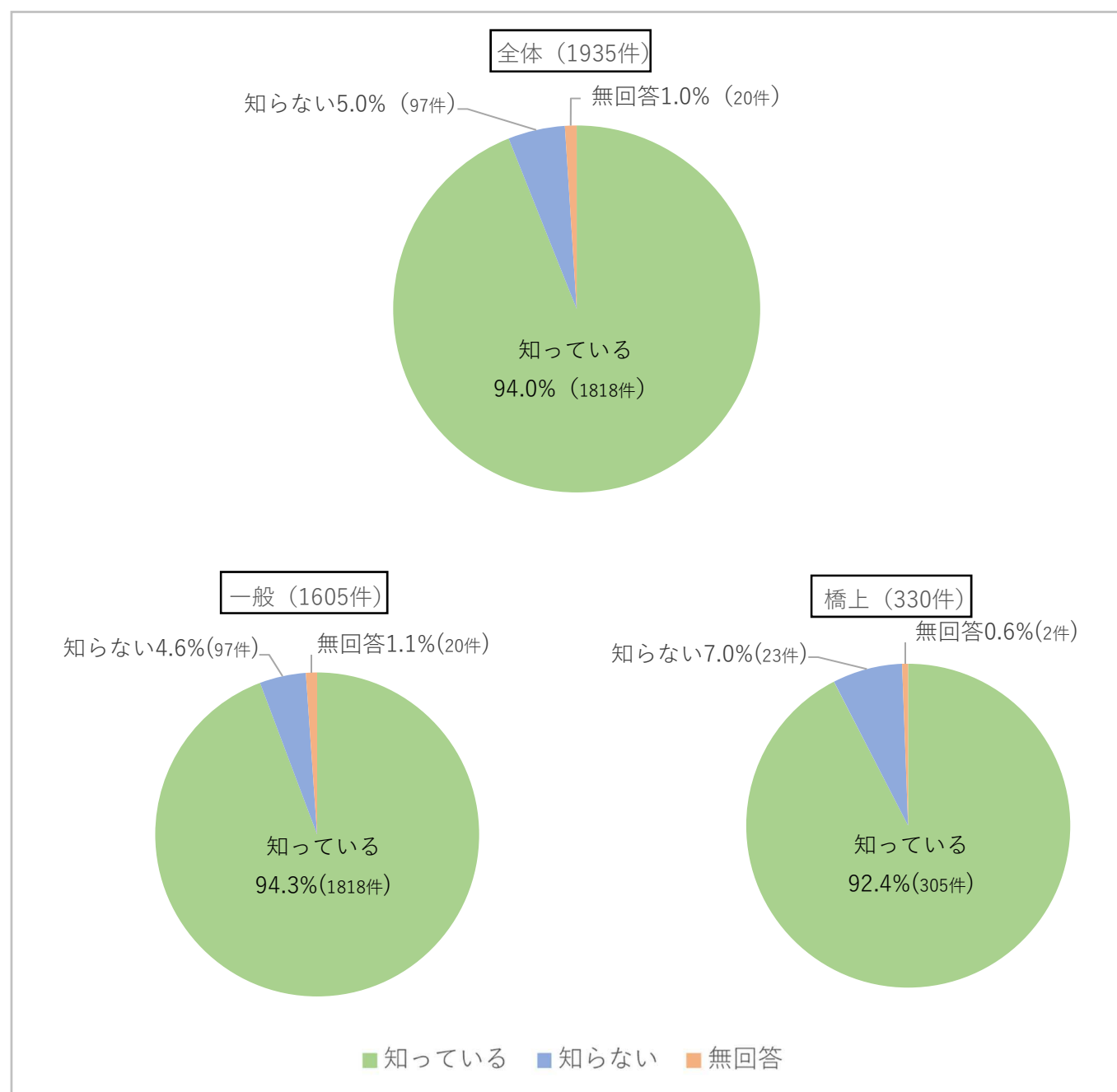
第3章 調査の結果

3-1. 歩道空間や利用の仕方について

(1) 工事前の状況の認知度

設問5 工事前の橋の上の歩道空間（参考写真）はご存知ですか。

調査票に工事前の宝塚大橋全体や個々の彫刻や緑地帯などの参考写真を掲載した上で、その状況を知っていたかどうかを尋ねたところ、「知っている」と答えた方が一般では 94.3%、橋上では 92.4%に達しており、本調査では工事前の状況をご存知のうえで回答をしていただいた方が大多数を占めていることがわかりました。

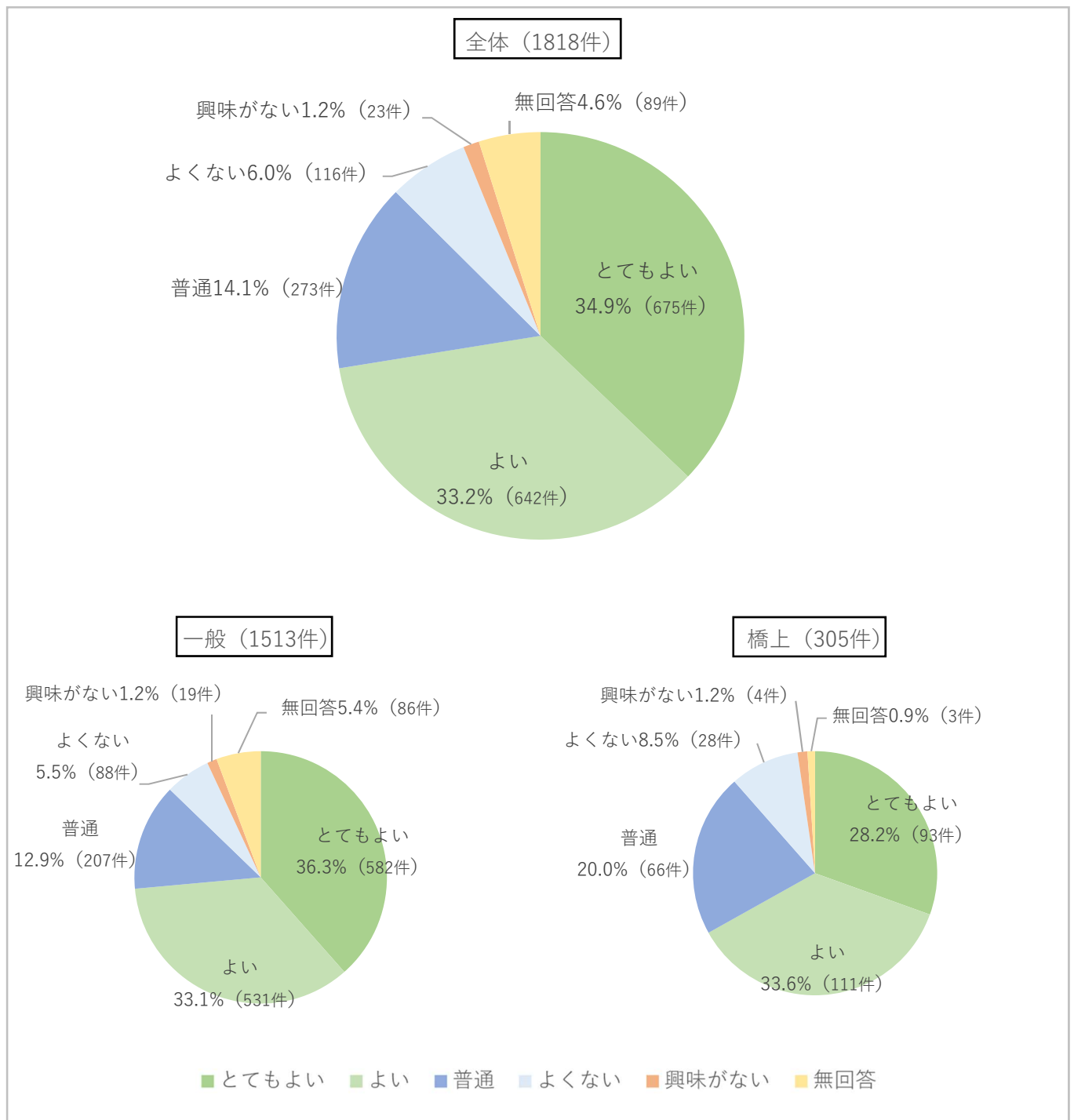


(2) 工事前の状況への評価

設問5-1 「知っている」と答えた方にお伺いします。その景観をどう思っていましたか。

工事前の宝塚大橋の景観を肯定的に評価する方の割合は、一般では「とてもよい」が36.3%、「よい」が33.1%、合計で69.4%であるのに対して、橋上では「とてもよい」が28.2%、「よい」が33.6%、合計61.8%で、一般の方が肯定的評価が高い傾向が見られます。

逆に「よくない」と否定的に評価する方の割合は、一般では5.5%、橋上では8.5%であり、橋上の方が否定的評価が高い傾向が見られます。



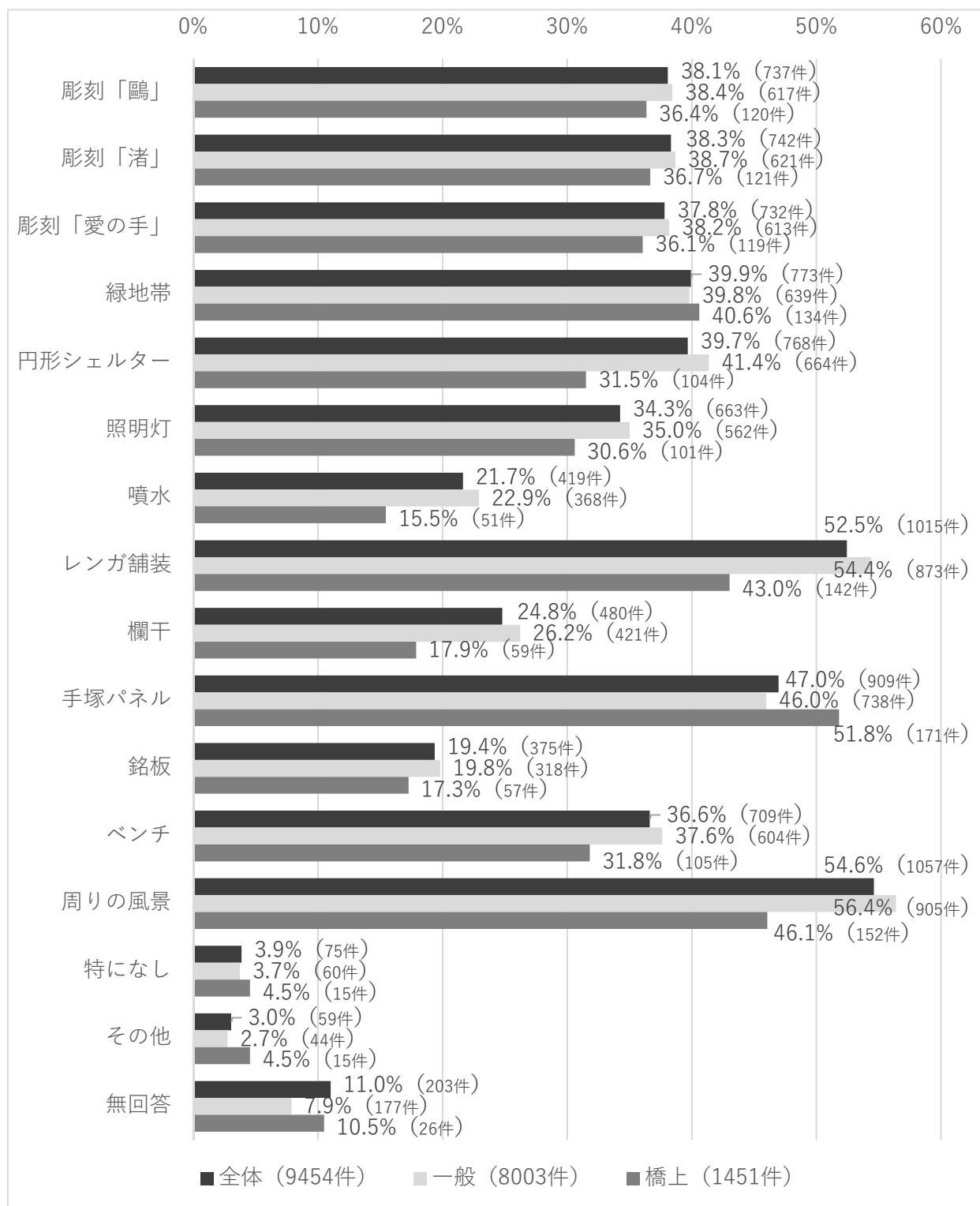
（３）工事前の橋上施設や歩道の好きだったところ

設問５-２ 「知っている」と答えた方にお伺いします。工事前の橋上施設・歩道のどこが好きでしたか。（複数回答）

工事前の状況で好きだった要素を尋ねたところ、一般、橋上とも「周りの風景」、「レンガ舗装」、「手塚パネル」が１～３位を占め、またいずれでも５位までに緑地帯が入るなど似通った傾向となっています。

しかし順位と構成比にはやや違いが見られ、一般では「周りの風景」と「レンガ舗装」がいずれも５０％を越え、橋上では上位に入らない「円形シェルター」が４位に入っていることなどから、“橋から望む宝塚大劇場等の風景に似合うレンガ舗装、円形シェルター等の橋上の景観要素”を総合的に評価する傾向があることが推察されます。

順位	一般	（構成比）	橋上	（構成比）
１	周りの風景	56.4%	手塚パネル	51.8%
２	レンガ舗装	54.4%	周りの風景	46.1%
３	手塚パネル	46.0%	レンガ舗装	43.0%
４	円形シェルター	41.4%	緑地帯	40.6%
５	緑地帯	39.8%	彫刻「渚」	36.7%
６	彫刻「渚」	38.7%	彫刻「鷗」	36.4%
７	彫刻「鷗」	38.4%	彫刻「愛の手」	36.1%

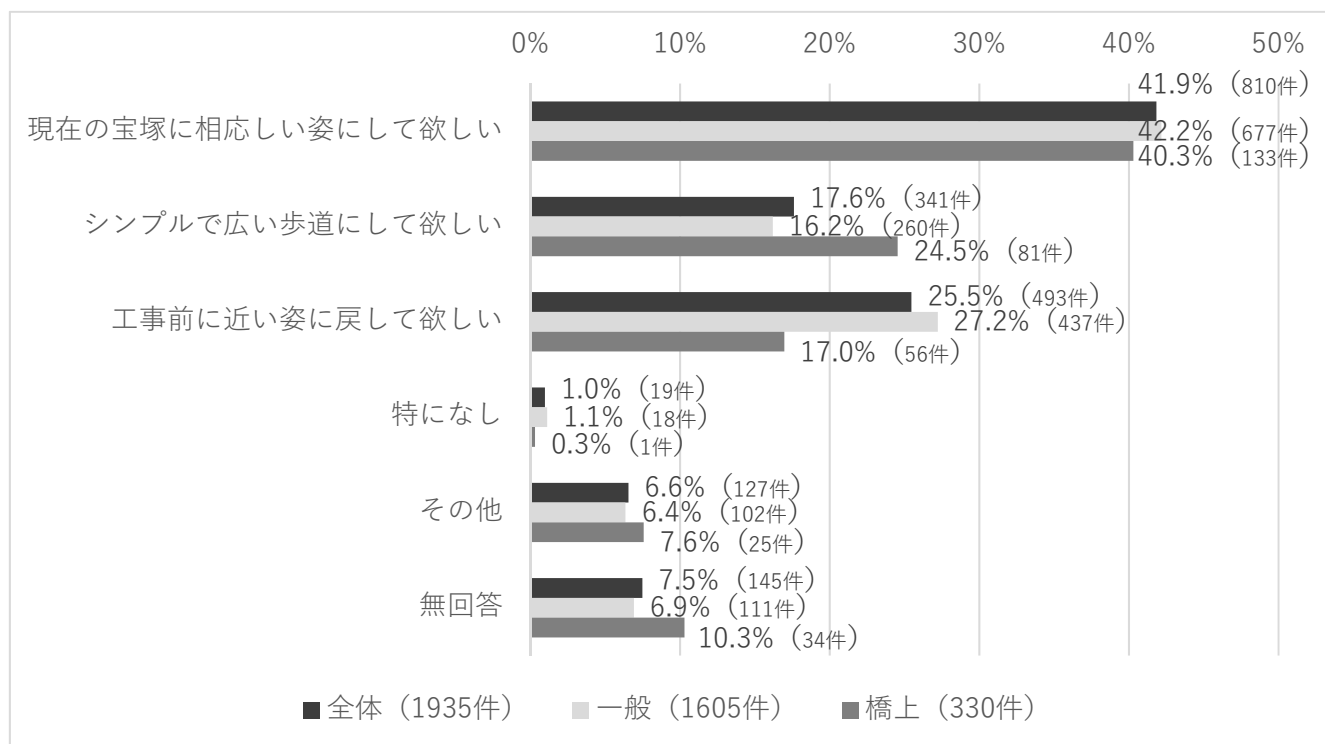


(4) 期待する方向性

設問6 橋の上の歩道空間の整備において、何を期待しますか。

これからの整備に期待することについては、一般・橋上とも「現在の宝塚に相応しい姿にして欲しい」が最も多く、一般では42.2%、橋上では40.3%でした。

2位、3位は一般と橋上とで順位が入れ替わり、一般は「工事前に近い姿に戻して欲しい」が27.2%、「シンプルで広い歩道にして欲しい」が16.2%の順、橋上は「シンプルで広い歩道にして欲しい」が24.5%、「工事前に近い姿に戻して欲しい」が17.0%の順となりました。

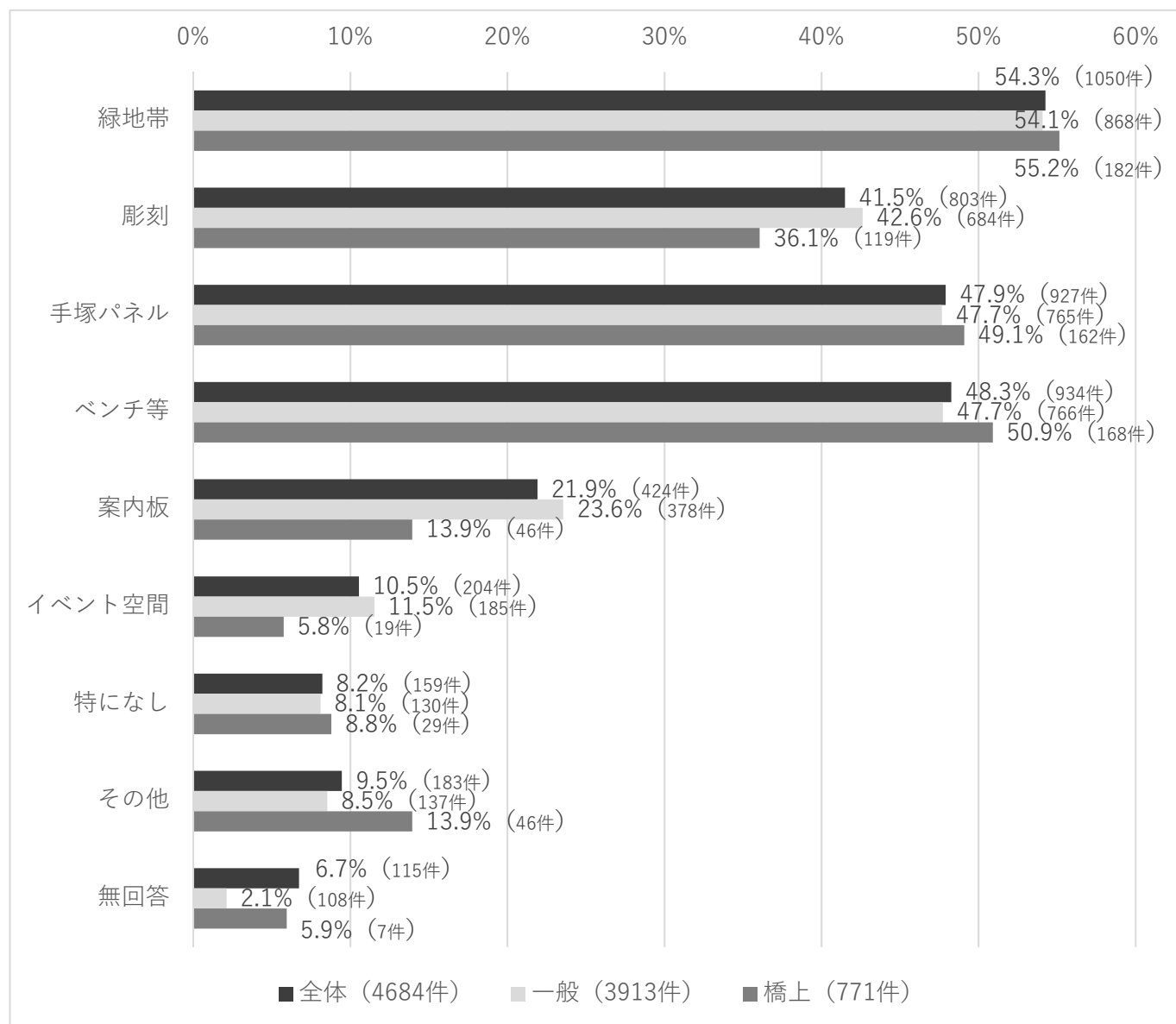


（５）橋の上の歩道にあって欲しい施設

設問７ 橋の上の歩道にあって欲しい施設を教えてください。（複数回答）

これからの整備において導入を期待する施設については、１～５位の順位は一般・橋上とも同じで、「緑地帯」、「ベンチ等」、「手塚パネル」、「彫刻」、「案内板」の順となっています。

構成比もおおむね似通っていますが、一般が橋上の割合を上回るのが「彫刻」と「案内板」で、逆に橋上が一般の割合を上回るのが「緑地帯」、「ベンチ等」、「手塚パネル」となりました。



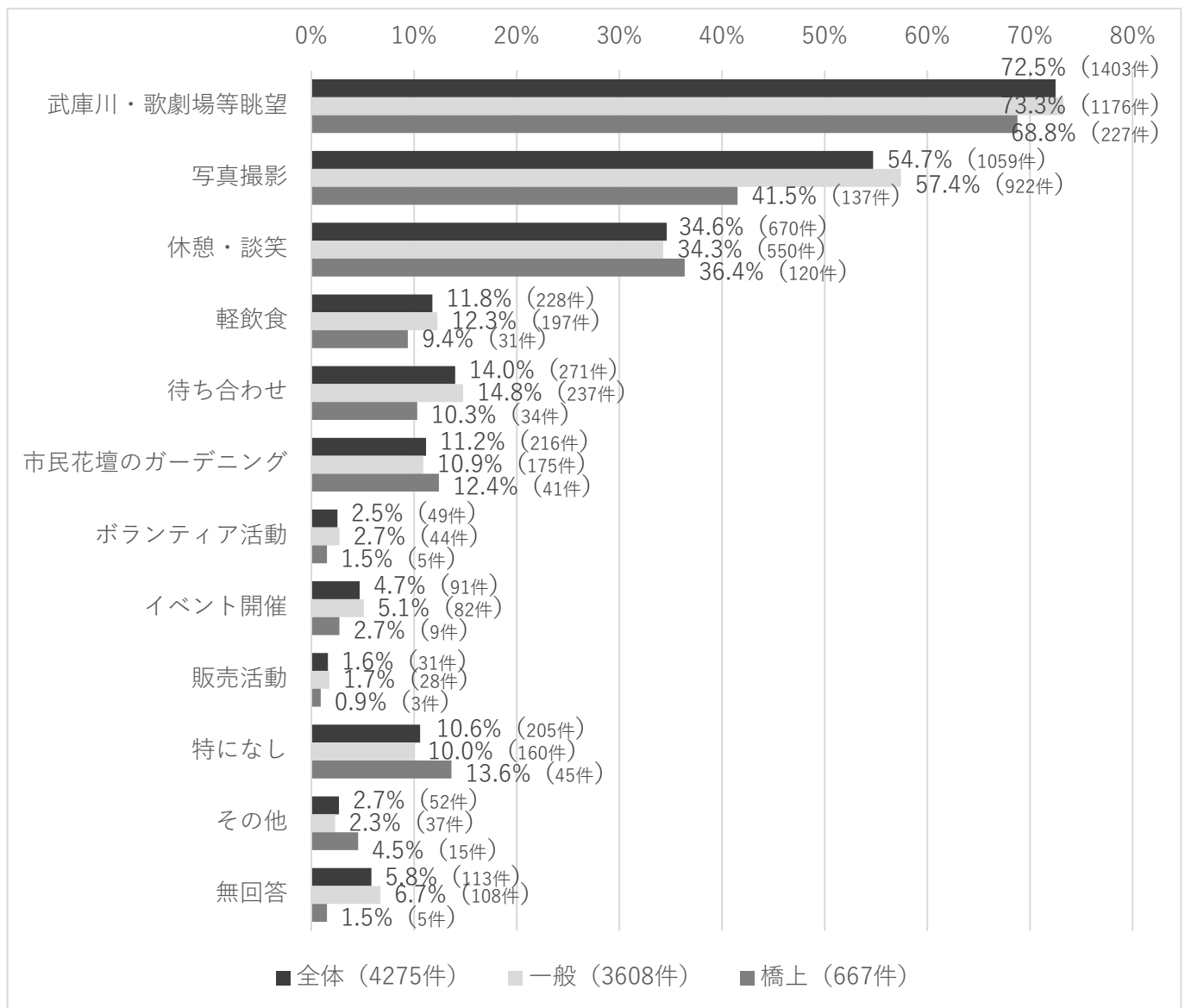
(6) 橋の上の歩道や橋詰でしたいこと

設問8 ご自身が橋の上の歩道や橋詰で通行以外にしたいことはありますか。(複数回答)

橋の上などでしたいこととしては、一般・橋上とも「武庫川・歌劇場等眺望」が他の回答を大きく上回って1位であり、それに次いで「写真撮影」が多い結果となりました。とくに一般では「写真撮影」が57.4%にも達しており、宝塚大橋を優れた眺望点だと認識している人が多いことがわかります。

それらに次ぐのが「休憩・談笑」で、一般で34.3%、橋上で36.4%の方が回答していることから、単に通過するだけの橋ではなく、橋上で座って休むことなどができる状況を望んでいる方が一定数おられることもわかります。

また、「市民花壇のガーデニング」を希望する回答も一般で10.9%、橋上で12.4%あり、花を活かした景観形成等への市民参加の可能性が見込まれます。

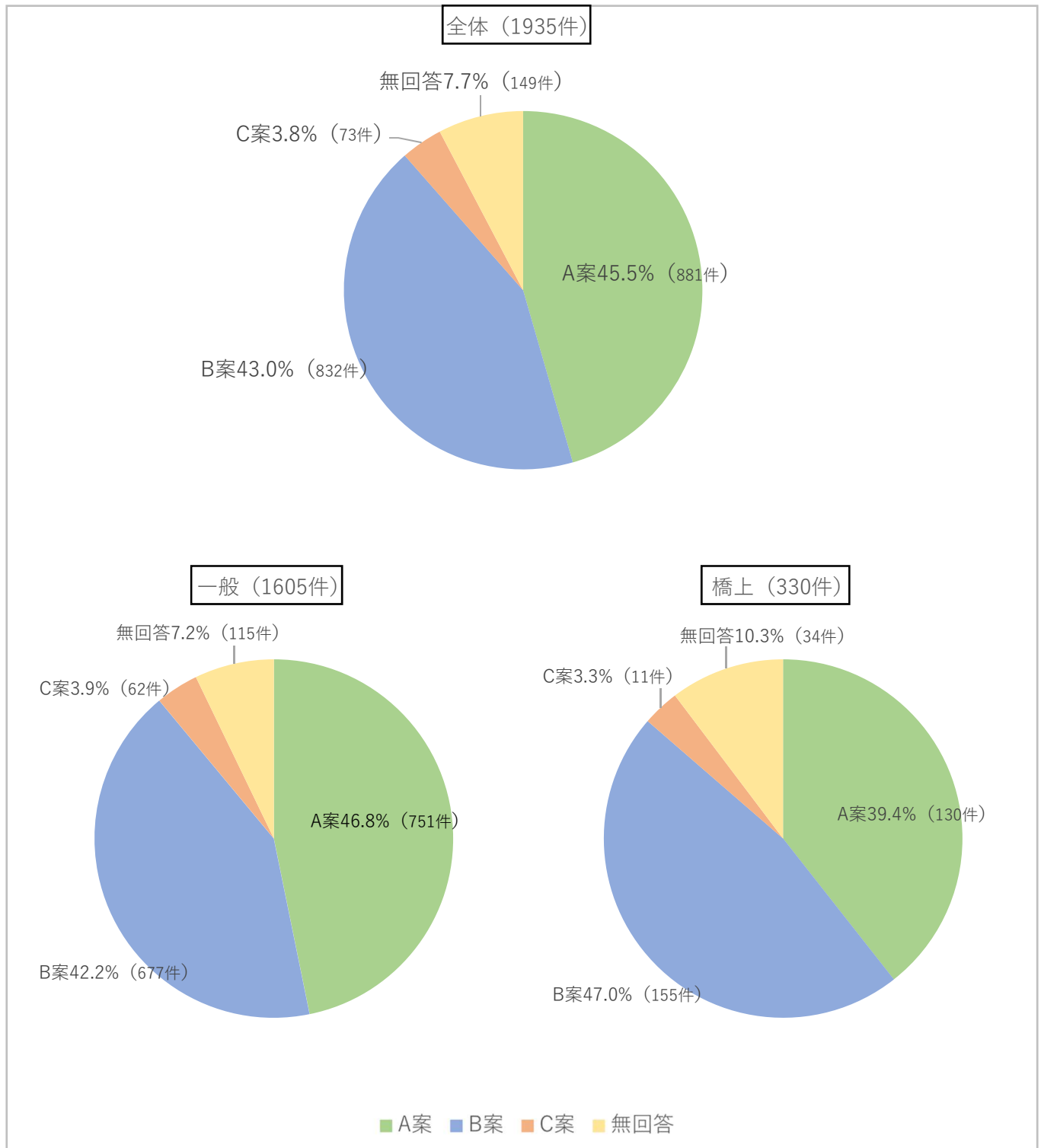


（７）今後の歩行空間のバランス

設問９ A 案・B 案・C 案の中から、最も好ましいと感じられるものを１つ選んでください

今後の歩行空間のバランスについては、一般では A 案（通行幅 5.0m）が最も多く 46.8%、ただし 2 位の B 案（通行幅 3.5m＋その他 1.5m）の 42.2%と拮抗していると言えます。C 案（通行幅 2.5m＋その他 2.5m）は 3.9%と、極めて少なくなっています。

橋上では上位が逆転し、B 案が 47.0%と約半数を占め、A 案の 39.4%とはやや差が大きくなっています。C 案については 3.3%で、こちらでも極めて少なくなっています。



A案

(2人ずつが並んでも余裕をもってすれ違いできる)

【通行幅 5.0m】



B案

(自転車が走っていてもすれ違いできる)

【通行幅 3.5m+その他 1.5m】



C案

(1人が余裕をもってすれ違いできる)

【通行幅 2.5m+その他 2.5m】



（８）自由意見の整理

寄せられた自由意見について、内容別に分類整理したところ、下表のような結果となりました。

なお、複数の内容にわたるご意見を記入しておられる場合、内容ごとに分離可能なものは対応するカテゴリに割り振って整理しています。また、本とりまとめにあたり、明らかな誤字は訂正したほか、回答者名の記入等の公開に適さない内容は削除しています。

自由意見のまとめ
1. 景観やみどり、橋そのもののデザインや橋上の設置物等について
<代表的な意見> ・ 植栽やベンチなどの休憩スペースがほしい ・ 昔のデザインに戻してほしい ・ レンガ舗装の景観に戻してほしい ・ 円形シェルターのような屋根があるスペースがほしい ・ 彫刻に思い入れがあるため元に戻してほしい ・ 通行の支障となるため彫刻はなくてもいい ・ 歩道の広さを重視してほしいため、植栽や彫刻などの設置物は必要ない
2. 通行の安全性等に関するご意見
<代表的な意見> ・ 子連れやお年寄りも多く通るため、安全で広い歩道空間にしてほしい ・ 車いすやベビーカーでもスムーズに通れるように、段差があまりない整備がいい ・ 歩道は広い方がいいが、車の通行量も多いため渋滞緩和も必要 ・ 自転車と歩行者の接触が怖いため、自転車専用レーンを設けるか降りて通行するルールが欲しい ・ レンガ舗装等のデザイン性はありながら、滑りにくく、段差がない舗装にしてほしい
3. 観光等のにぎわいや多機能性についてのご意見
<代表的な意見> ・ 市のシンボルとなるような、宝塚らしいデザインの橋にしてほしい ・ 橋の上から大劇場や宝塚ホテル、阪急電車などの景観をゆっくり眺めたい ・ 写真が撮れるスポットや立ち止まって景色が見られるようにしてほしい
4. 維持管理やコストについてのご意見
<代表的な意見> ・ 長期的に利用することを考えて、メンテナンスに配慮した橋にしてほしい ・ コスト面からみて、長期的に維持管理のしやすさを重視してほしい ・ 整備が行き届いていないのが気になる

■あなた自身についてお伺いします。

（設問１）あなたのお住まいの地域を教えてください。

1. 宝塚市内 2. 兵庫県内 3. 大阪府内 4. その他（ ）

（設問２）あなたの年代を教えてください。

年代：1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代以上

（設問３）あなたが宝塚大橋を通行する頻度を教えてください。

1. ほぼ毎日 2. 週に数回 3. 月に数回 4. 初めて 5. 通行経験はない
6. その他（ ）

（設問４）あなたが宝塚大橋を通行する目的を教えてください。

（当てはまるものをすべてお答えください）

1. 通勤 2. 通学 3. 買い物 4. 運動 5. レジャー・観光 6. 仕事 7. 散策
8. その他（ ）

■歩道空間や利用の仕方についてお伺いします。

（設問５）工事前の橋の上の歩道空間（参考写真）はご存じですか。

1. 知っている 2. 知らない

（設問５-１）「知っている」と答えた方にお伺いします。その景観をどう思っていましたか。

1. とてもよい 2. よい 3. 普通 4. よくない 5. 興味がない

（設問５-２）「知っている」と答えた方にお伺いします。工事前の橋上施設・歩道のどこが好きでしたか。（当てはまるものをすべてお答えください）

1. 彫刻「鷗」 2. 彫刻「渚」 3. 彫刻「愛の手」 4. 緑地帯
5. 円形シェルター 6. 照明灯 7. 噴水 8. レンガ舗装 9. 欄干
10. 手塚パネル 11. 銘板 12. ベンチ 13. 周りの風景 14. 特になし
15. その他（ ）

（設問６）橋の上の歩道空間の整備において、何を期待しますか。

1. 現在の宝塚に相應しい姿にして欲しい 2. シンプルで広い歩道にして欲しい
3. 工事前に近い姿に戻して欲しい 4. 特になし
5. その他（ ）

（設問７）橋の上の歩道にあって欲しい施設を教えてください。

（当てはまるものをすべてお答えください）

1. 緑地帯 2. 彫刻 3. 手塚パネル 4. ベンチ等 5. 案内板 6. イベント空間
6. 特になし 7. その他（ ）

（設問８）ご自身が橋の上の歩道や橋詰で通行以外にしたいことはありますか。

（当てはまるものをすべてお答えください）

1. 武庫川・歌劇場等眺望 2. 写真撮影 3. 休憩・談笑 4. 軽飲食 5. 待ち合わせ
6. 市民花壇のガーデニング 7. ボランティア活動 8. イベント開催 9. 販売活動
10. 特になし 11. その他（ ）

■歩道空間のバランスをお伺いします。（歩く幅とその他施設（設問7の施設）の検討に利用）

（設問9）A案・B案・C案の中から、最も好ましいと感じられるものを1つ選んでください。

※ 実際のデザインは別途検討します。

1. A案（2人ずつが並んでも余裕をもってすれ違いできる）【通行幅 5.0m】



2. B案（自転車が走っていてもすれ違いできる）【通行幅 3.5m＋その他 1.5m】

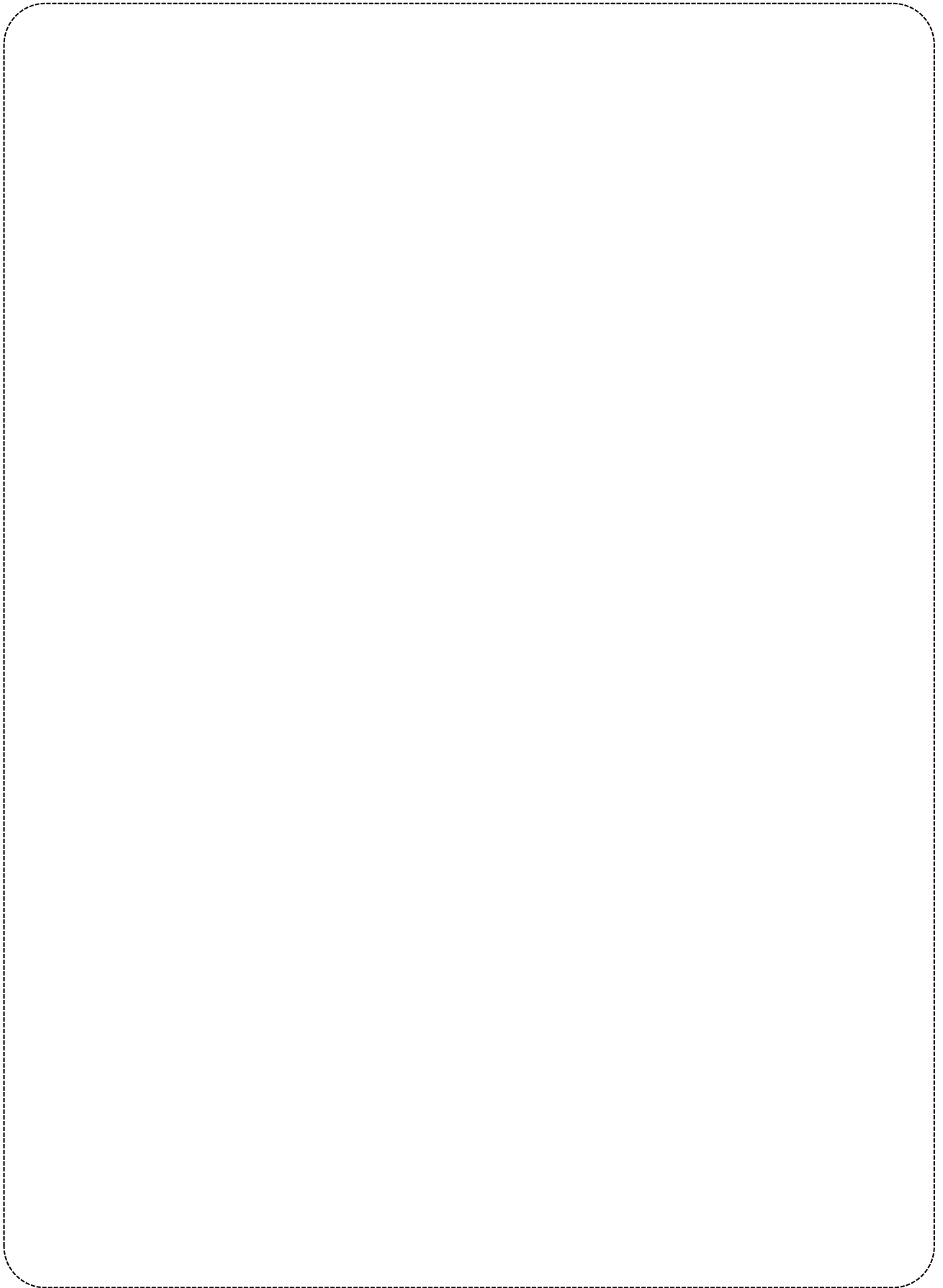


3. C案（1人が余裕をもってすれ違いできる）【通行幅 2.5m＋その他 2.5m】



※自転車は降りて利用

※歩道空間の整備について、ご意見・アイデアがあればお聞かせください。



以上です。ありがとうございました。